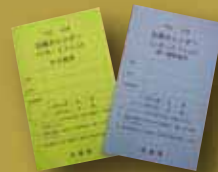




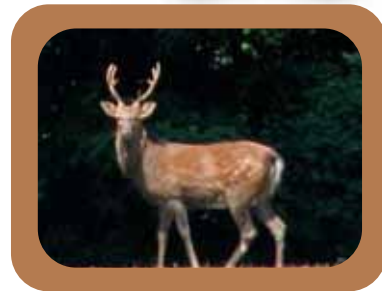
出猟カレンダー 結果報告



●●● 兵庫県に登録の狩猟者の皆様へ ●●●

毎年「出猟カレンダー」などの調査にご協力いただき、ありがとうございます。集計した情報は、県の狩猟制度の調整や被害対策のための基礎資料として活用しております。

昨年度の集計結果や森林動物研究センターの研究成果の一部を紹介いたします。皆様の猟の参考になれば幸いです。



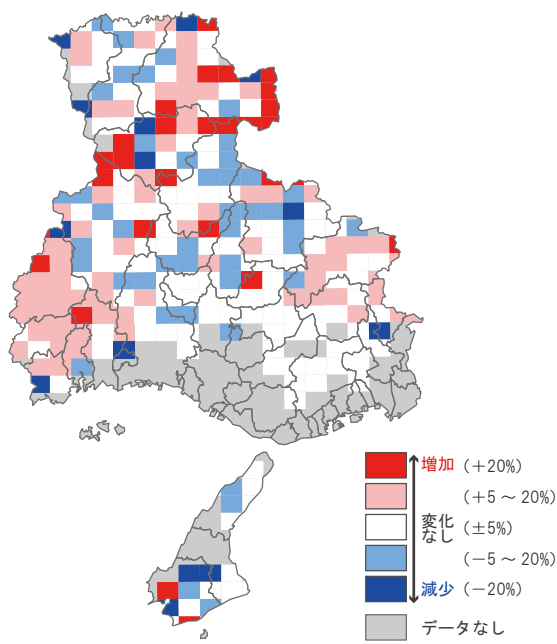
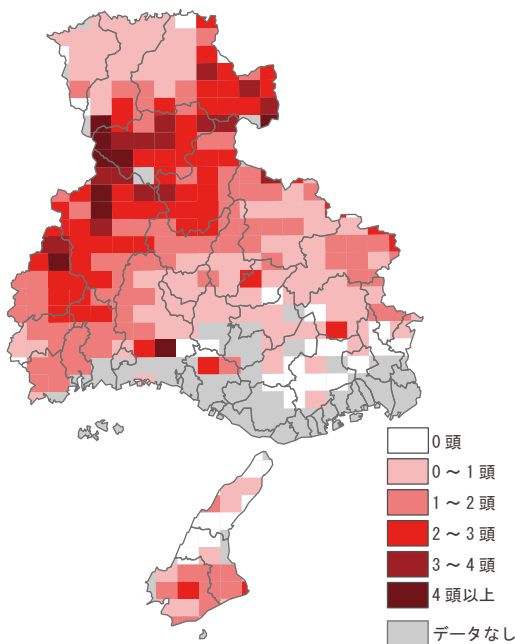
目撃頭数から見る シカ・イノシシの生息動向

シカもイノシシも、全体では2年連続で減少傾向になりました。しかし、シカは増加している地域もあり、県の目標までは減少していません。

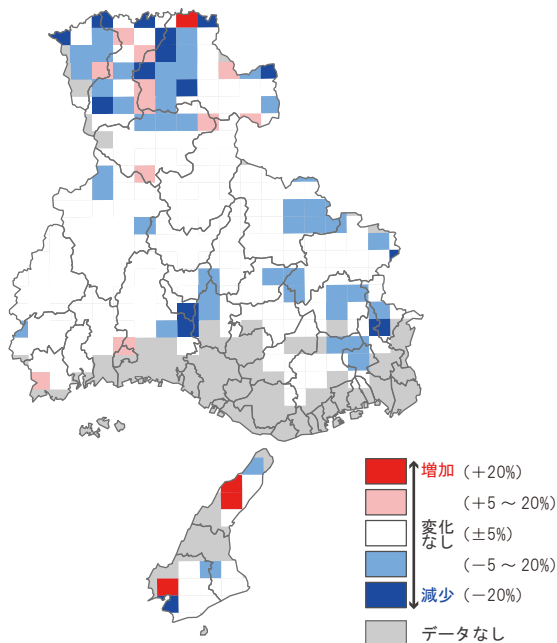
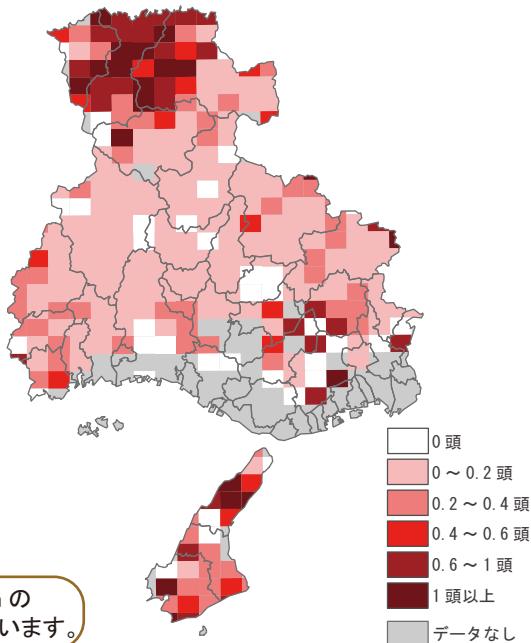
1人1回あたりの目撃頭数

03～07年の変化

2007年



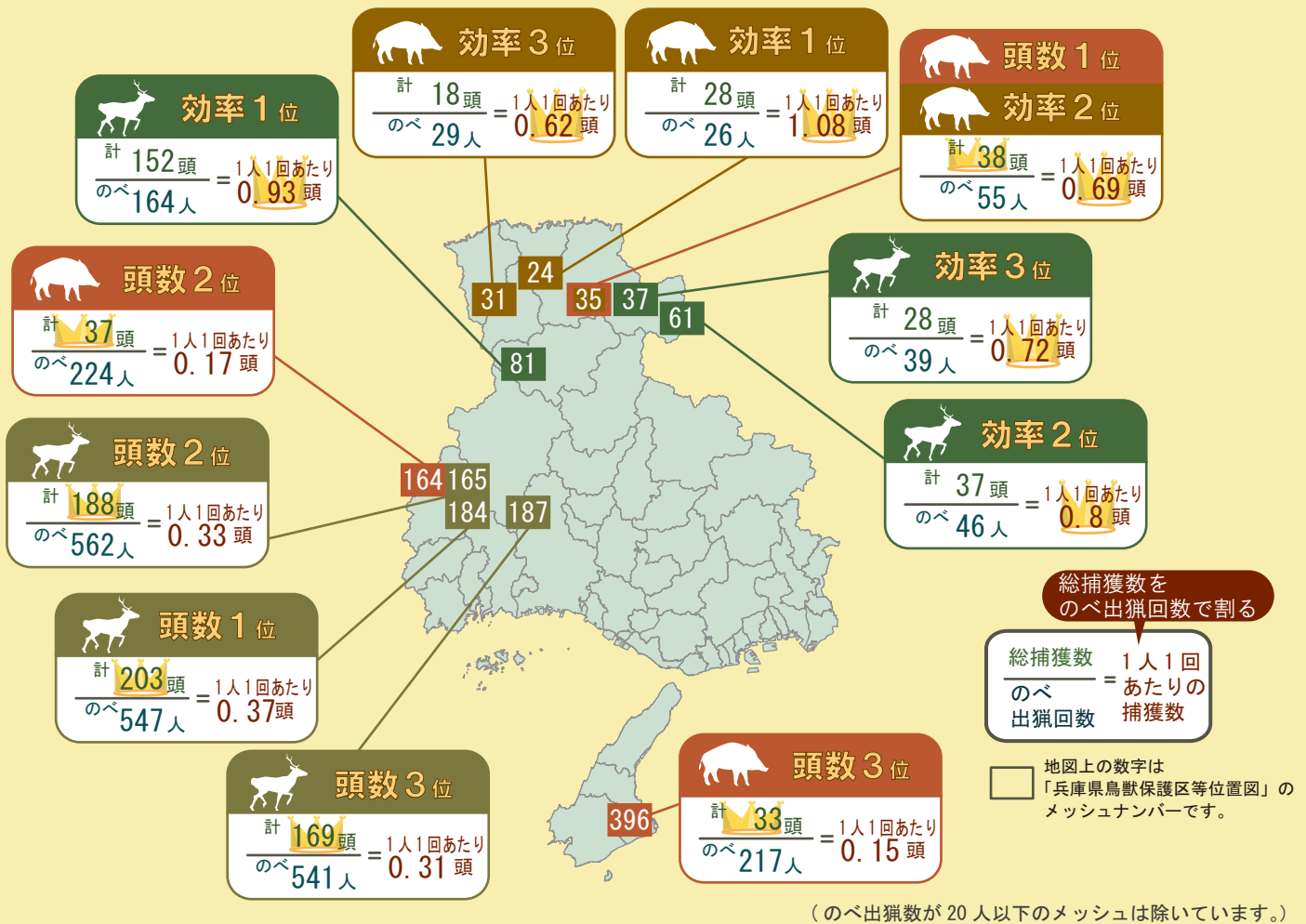
2007年



狩猟の報告は約5km×4kmのメッシュに区切って集計しています。

シカ・イノシシ メッシュ別捕獲ランキング 銃猟

2007年の出猟カレンダーを集計し、シカとイノシシがよく獲れているメッシュのベスト3をあげました。多くの方が入猟している場所は捕獲頭数が多いのですが、捕獲効率（1人1回あたりの捕獲数）の良いところはまた別の場所のようです。

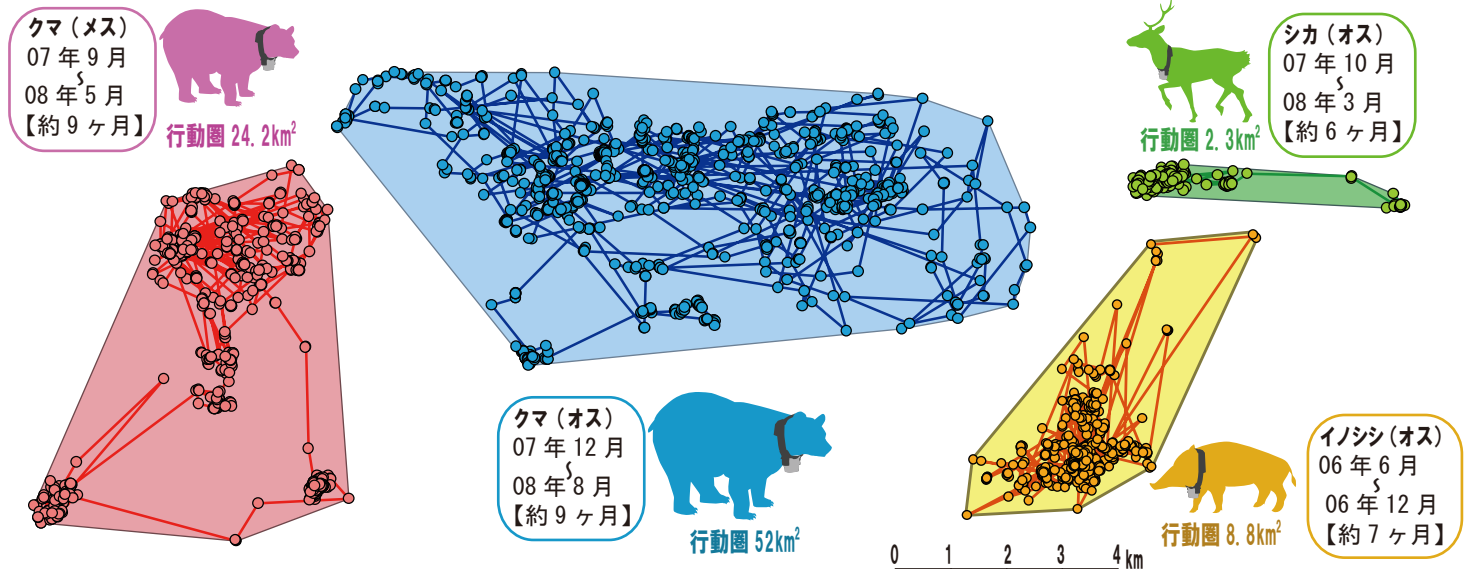


野生動物の行動追跡

GPS首輪などを使って追跡した調査結果を一部ご紹介いたします。行動圏の大きさや狩猟による影響など、行動の特徴がみえてきました。

*GPS (Global Positioning System) とは、人工衛星を使い、位置の測位を行うシステムです。

行動圏のちがい クマはメスよりもオスの行動圏が広いことがわかってきました。イノシシやシカは比較的狭い場所を利用している傾向がありました。

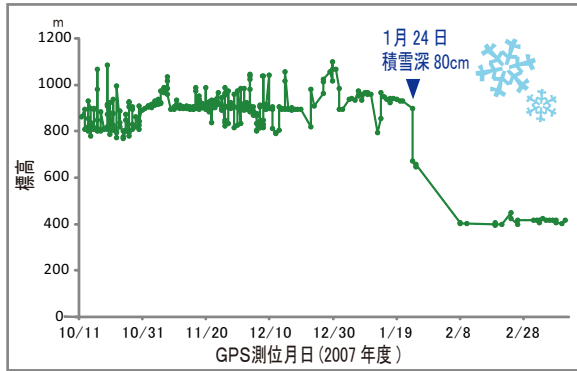




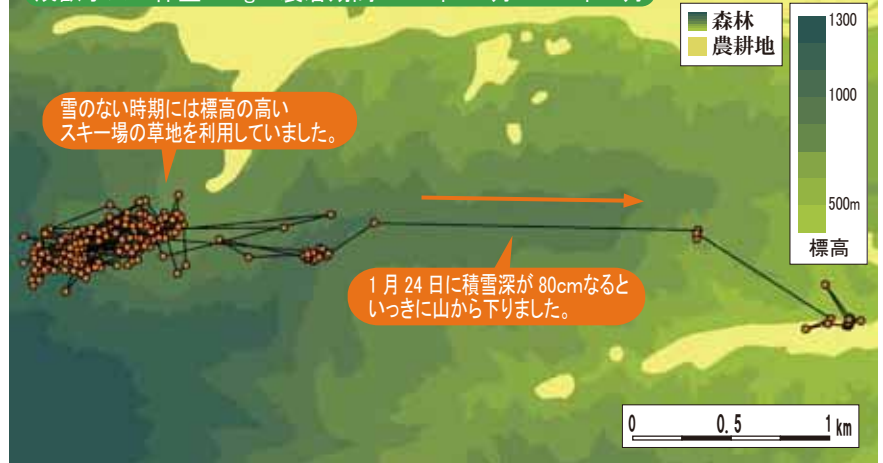
シカ

冬の移動

積雪に合わせた移動の特徴やルートがわかってきました。現在は春から秋にかけて、追跡調査を行っています。

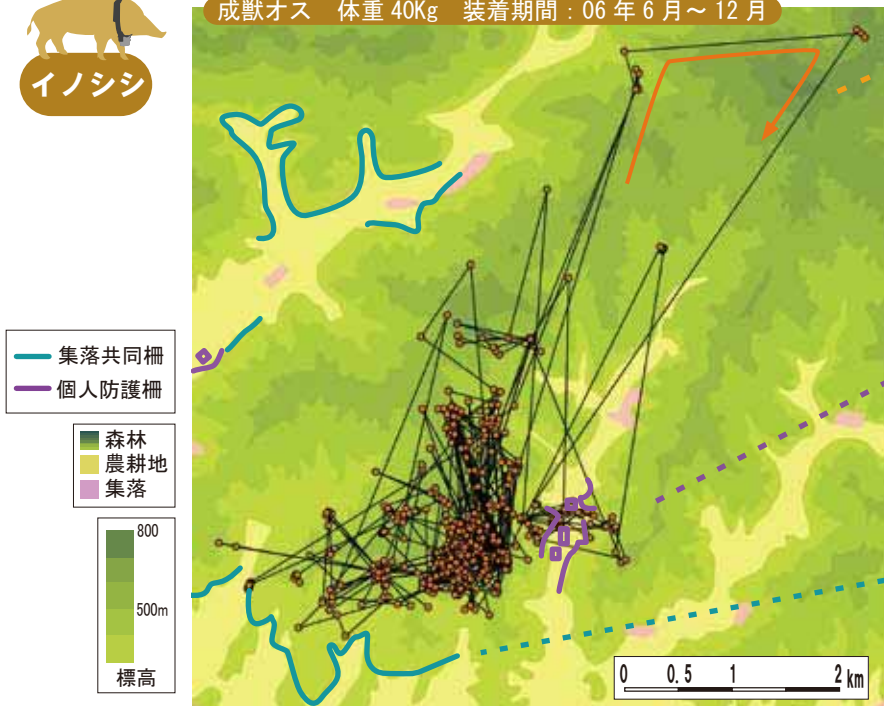


成獣オス 体重 74Kg 装着期間 : 07年10月~08年3月



イノシシ

成獣オス 体重 40Kg 装着期間 : 06年6月~12月



猟の効果

猟が始まると大きく移動しましたが、すぐに元の場所に戻りました。

柵の効果

出没している集落

完全に囲ってなかったり、網に穴やたるみが見られました。



出没していない集落

集落全体が頑丈な柵で覆われていました。良く管理された柵は効果があります。



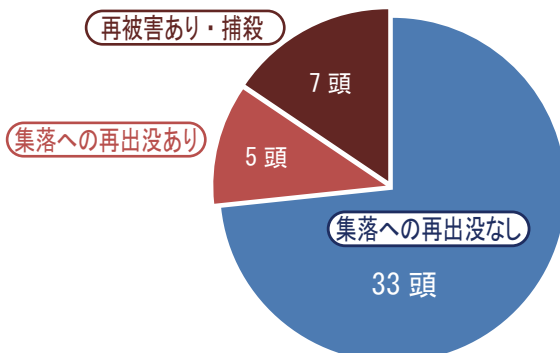
クマ

保全と被害対策のための学習放獣

兵庫県では、被害を出したクマをすぐには殺さず、捕まえてお仕置して追い払う「学習放獣」に取り組んでいます。

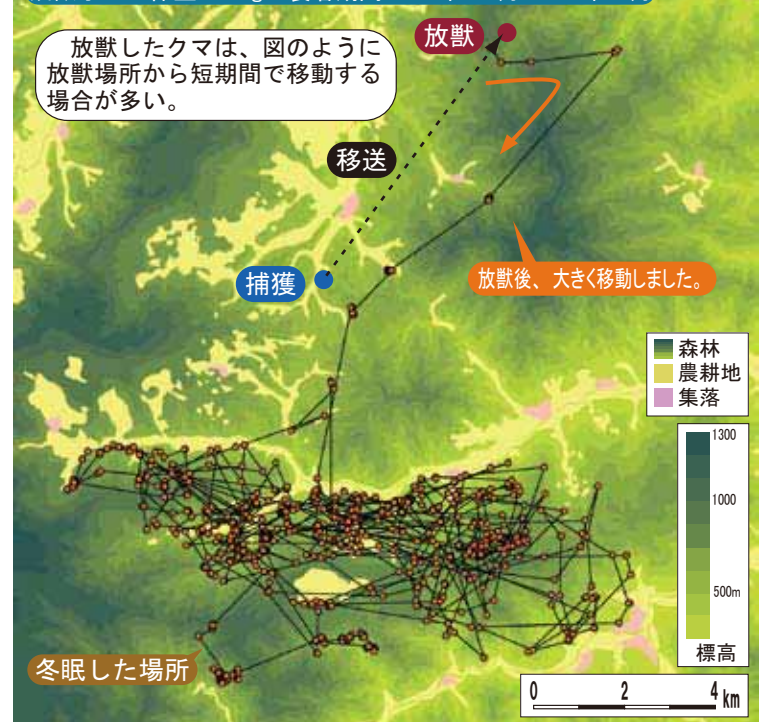
学習放獣を行った45頭のうち、73%は集落には再び出没せず、効果が出ています。

一部学習効果のないクマもあり、再度被害を出す場合は捕殺しています。



(2003~2007年の追跡データより)

成獣オス 体重 105Kg 装着期間 : 07年12月~08年8月



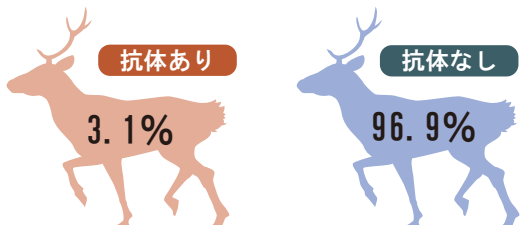
E型肝炎 調査結果

本研究は科学研究費補助金 基盤研究 (B) (課題番号 16380202) の助成を受け、実施しました。

- ① 感染力のあるE型肝炎ウイルスを保有したシカは、見つかりませんでした。
 - ② 過去にE型肝炎にかかった可能性を持つシカも、きわめて少ないことがわかりました。
- ❗ **ただし、野生獣の肉を食べる場合は加熱調理しましょう。**

抗体保有率 (兵庫県) 254頭中8頭から抗体が見つかりました。

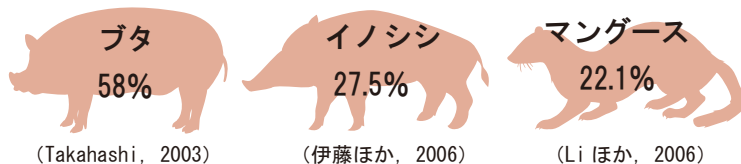
抗体保有率 (全国平均 主な都道府県)



全国平均	北海道	岩手	宮城	宮崎
2.6%	1.2%	3.1%	3.6%	2.2%
(25/976)	(3/252)	(6/191)	(4/110)	(2/90)

(Matsuura ほか, 2007) より

他の動物の抗体保有率 シカがE型肝炎にかかる確率は、他の動物に比べて極めて低いと言えます。



※抗体保有とは
 現在は感染していないが、過去にE型肝炎などにかかった可能性がある

これらのサンプリングやGPS首輪装着調査に、ご協力頂いた狩猟者の皆様に御礼申し上げます。

出猟カレンダー ご記入のお願い

野生動物の適切な保全と管理のためには、みなさまのご協力が必要です。出猟の都度のご記入をよろしくお願いします。

1 出猟カレンダー (シカ・イノシシ) わな猟用

わな猟用 記入例

一部書式が変わっています。ご注意ください。

わなの設置や解除(撤収)、シカ・イノシシの捕獲をしたら、その都度ご記入ください。
 わなの種類とメッシュごとにページをかえてご記入ください。

わなごとにページを変えてください。

必ず「兵庫県鳥獣保護区等位置図」のメッシュ番号のご記入をお願いします。メッシュごとにページを変えてください。

わな種類	箱わな・囲わな・ くくりわな その他()	メッシュ番号	1 0 4
市町・地区名		〇〇市△△町××	

日付	新設わな数	解除したわな数	稼働中わな数	捕獲数				備考
				シカ		イノシシ		
				オス	メス	オス	メス	
11/15	15	0	15	0	0	0	0	
	その日に、設置や解除をしたわな数をご記入ください。			14	0	1	0	0
				12	1	0		
12/8	13	0	25	0	0			その日に、捕獲のした数をご記入ください。
12/9	0	0					0	設置や解除の結果、稼働中のわな数をご記入ください。

2 出猟カレンダー (シカ・イノシシ) 銃猟用 (例年通りです)

シカ及びイノシシの銃猟に出られたときは、目撃や捕獲の有無にかかわらず、出猟日とメッシュ番号をご記入ください。

兵庫県 森林動物研究センター

Wildlife Management Research Center, Hyogo

〒669-3842 兵庫県丹波市青垣町沢野 940

TEL 0795-80-5500 FAX 0795-80-5506

URL <http://www.wmi-hyogo.jp>